



WASLI Paris 2019 へのお誘い

2019年7月、WASLIパリ大会が開催されます。4年に1度、世界の手話通訳者が一堂に会する大会です。皆さんもフランス・パリで世界の手話通訳者と交流しませんか。

現地では、全通研国際部ができる範囲で情報保障のお手伝いをします。

また、参加ご希望の方には、登録のお手伝いをします。別紙申込書にご記入のうえ、全通研事務所までお申込みください。

以下は、WASLI ホームページに掲載されている WASLI Paris 2019 の日本語版です。

日程や大会の内容などご覧ください。 (<https://wasli.org/paris-2019>)

歓迎の言葉

2019年7月15日～19日に開催される WASLI パリ大会へようこそ。

大会のテーマは「過去に敬意を、現在を大切に、未来を形に」です。本大会で私たちは世界中の通訳者とろう者のコミュニティの協力関係をたたえます。

WASLI 理事会ではこの大会のテーマを表す基調講演について熟考しました。それぞれろう者と聴者で、リサ・カウピネン氏とビル・ムーディ氏（米）、セルマン・ホティ氏とエンバー・クルタラニ氏（コソボ）、マリアンヌ・ロッシ・スタンプ氏とロニス・ミュラー・デ・クワドロス氏（ブラジル）です。

WASLI 組織委員会はオーストラリアのミシェル・アシュリーの指示を受けて、大会会場としてパリ・デカルト大学を確保しました。ここはパリのカルチュラタンの中心部に位置し、交通至便な所で、周囲には手ごろな宿泊施設や娯楽施設、食事場所も多い地域です。

大会に関する情報は、会員への e メールやソーシャルメディアを通じて定期的にお知らせいたします。大会への参加登録は2018年8月に始めます。

デブラ・ラッセル

WASLI 会長

▶大会日程

	7月15日(月)	7月16日(火)	7月17日(水)	7月18日(木)	7月19日(金)
午前	WASLI 理事会	プレワークシ ヨップ	WASLI 地域会 議	大会第1日 (下記参照)	大会第2日 (下記参照)
午後		(内容は1月中 旬発表)	WASLI 総会		
夕方			開会式		閉会イベント

▶大会プログラム

	1日目 7月18日 (木)		2日目 7月19日 (金)	
8:30-8:45	準備		準備	
8:45-9:45	基調講演1「過去に敬意を」 リサ・カウピネン (フィンランド)、ビル・ムーディ (米)		基調講演3「未来を形に」 マリアンヌ・ロッシ・スタンプ、ロニス・ミュラー・デ・クワドロス(ブラジル)	
9:45-10:15	朝のティータイム、ポスター・セッション			
	第1ストリーム	第2ストリーム	第1ストリーム	第2ストリーム
10:15-10:55	デザイン：通訳者を通じてろう者の雇用の機会を形に 発表者：ジョン・ボスコ・コナマ、オードリー・キャメロン、ロレーヌ・リーソン、ジエマイナ・ネイピア、クリスチャン・ピーターズ、クリスチャン・ラスマン、ハリス・シェイク	物理療法のための通訳：教室基準の想定 発表者：レイチェル・マップソン、イボンヌ・ワデル	負傷への解決策なのか？手話通訳の再考 発表者：マルチエ・デ・ミュールダー、ヒルデ・ハウランド	法廷ろう通訳者の役割と機能についての考察 発表者：クリストファー・テスター
11:00-11:40	アフリカにおける個人契約機関または通訳機関：我々はまだそこにいるか 発表者：モニカ・ニャンブラ・ムワンギ、レオニダ・タウシ・カウラ	専門分野での通訳における表現についての考察：誰でもプロになれるように 発表者：エミー・カウリング	南アのろう通訳者：採用・養成・認定の比較分析 発表者：ラザック・ファキル、ナターシャ・パーキンズ・マリコ	手話通訳者の差別意識：病理学的見地からろう者の言語権への阻害 発表者：オクタビアン・ロビンソン、ナオミ・シェネマン、ジョン・ヘナー
11:40-12:40	昼食、ポスター・セッション			
12:40-13:20	フィリピンの通訳者の労働条件と養成内容：通訳サービスの質の向上と職業実践 発表者：ジョン・エグザンドレ・バリザ、クリスティ	多言語、多モーダルの言語ミキシングによる学術講演の通訳：ケーススタディ 発表者：ロリ・ワイノット	ジェスチャーノ通訳から国際手話通訳へ：アクセシビリティの向上 発表者：アンナ・レナ・ニルソン	ウガンダの手話通訳養成の先駆的学位：その影響とウガンダのろう社会へのサービス提供 発表者：ブッシングエ・ボニー

	ーナ・シソン			
13:25-14:05	健康管理の協力者としての手話通訳者の批判的意識の向上 発表者：ジョージ・メイジャー、レイチェル・マッキー、ウエンダ・ウォルトン	ナイジェリアの教育機関における手話通訳の歴史的評価：質的サービス提供の体系的標準化の要求 発表者：オラディプロ・ウミ・オモボソラ	通訳研究のための世界的交流の計画と実施 発表者：ステイシー・ウェッブ、スザンヌ・エルリッヒ、ドーン・ウェスリング	コロンビア・セントロ・ド・レレボにおける実証に基づく手話通訳者のバーチャルトレーニング 発表者：フェルナンド・バルボサ・サンチェス
14:10-14:50	ウガンダ手話通訳プログラムの学位の教育及び学習過程の評価。ウガンダ、キャンボゴ大学特別支援教育学部 発表者：ブッシンギエ・ボニー	私たちの学術的未来の形成 発表者：シンシア・ロイ、ジェレミー・ブルンソン、クリストファー・ストーン	IS への通訳：言語及びその他のコミュニケーション戦略による様々な通訳者チームでの協力 発表者：マヤ・デウィット、ロリ・ワイノット、アウレリア・ナナ・ガッサ・ゴンガ、オノ・クラスポーン	通訳チーム：キャビン同時通訳内の通訳過程におけるリソースの運用 発表者：ティアゴ・コインブラ・ノゲイラ
14:55-15:25	午後のティータイム、ポスター・セッション			
15:25-16:05	ろう者との通訳のツール 発表者：アン・リーヒー	マラウィの手話通訳への道：比較ケーススタディ 発表者：マリア・シャール、ヘザー・シュマーマン	ウガンダのインクルーシブ中等教育学校におけるろう・難聴学習者に対する手話通訳サービス。成功と挑戦 発表者：オムグル・ジュリアス・パトリック	デリーのコーダ物語 発表者：スルビ・タネジャ
16:10-17:10	基調講演 2 「現在を大切に」 セルマン・ホティ、エンバー・クルタラニ(コソボ)		IS 通訳と NGT(次世代テキスト)通訳における一時的過程の比較分析 発表者：アウレリア・ナナ・ガッサ・ゴンガ、オノ・クラスポーン	
17:10	まとめ			

▶大会参加登録費

区分	会員	非会員
大会参加費早割 (2018.8.21 - 2019.1.21)	£446 (約 62,384 円)	£470 (約 65,741 円)
大会参加費 (2019.1.22 - 2019.7.1)	£470 (約 65,741 円)	£500 (約 69,937 円)
大会前ワークショップ参加費	£55 (約 7,693 円)	£78 (約 10,910 円)
新興国大会参加費	£202 (約 28,255 円)	£218 (約 30,493 円)
新興国大会前ワークショップ参加費	£23 (約 3,217 円)	£34 (約 4,756 円)

大会登録費用は三段階（早割、標準、直前）に分かれ、それぞれ WASLI 会員と非会員で価格設定が異なります。参加費は WASLI の銀行口座が開設されている通貨の関係で英国ポンドで設定されています。新興国の参加費にあたるかどうかは[こちら](#)でご確認ください。

注：大会参加費や大会前ワークショップの参加費を新興国の登録費で申し込む方は、新興国の身分の証明のためにチェックインの際パスポートをご提示いただきます。

ビザの申請のために招待状が必要な場合はこちらまで wasliparis.reg@gmail.com

▶大会参加費には以下の費用が含まれます。

- ・ 2 日間の大会参加
- ・ 開会式及び閉会式
- ・ 大会記念バッグ、プログラム
- ・ 朝と午後のティータイム、昼食
- ・ 大会後の大会議事録へのアクセス

大会前ワークショップは 2 日間の大会とは別個の行事で参加費も別になります。
またケータリングは含まれません。

▶WFD パリ大会の組織委員会は、WASLI 大会と WFD 会議の両方に参加する通訳者に対して登録費の割引があります。ご希望の方は次の手順でお願いします。

- ・ まず WASLI 大会にご登録ください。
- ・ その後、WFD 組織委に連絡して、WFD 会議の登録前に必要な割引コードを取得してください。
メール inscriptions.wfd2019@gmail.com
- ・ WASLI2019 登録の証明をメールに添付する必要があります。

登録申請を済ませれば、旅行の計画を立て始められるでしょう。旅行についてのアドバイスや、豆情報、同宿者などの希望があれば、[こちら](#)で 世界中の通訳仲間と交流を深めてください。